

第3回四国でいちばん大切にしたい会社大賞 受賞者の概要

●四国経済産業局長賞

大豊産業株式会社 (香川県高松市)

省力化、インフラ整備、新エネルギーに関わるトータルエンジニアリングの提案

「人づくり」を通じて、全社員の物心両面の幸福を目指して社会に貢献！

事業概要

同社は、昭和24年に高松市で電気機材卸売業として創業し、現在は、営業、システムエンジニア、サービスエンジニア等を有するトータルエンジニアリングを提案。経営理念を「お客様の幸福を願い働くことに喜びを見出し、時代の変化に即応する人格能力・職務能力を磨き、「人づくり」を通じて全従業員物心両面の幸福を目指し社会に貢献する」と謳い、全従業員の心の座標軸となっている。

全社員がベクトルを合わせ、会社を正しい方向に運営していくことを目指し、経営理念浸透のツールとして「フィロソフィー手帳」を策定。これをベースに日々の業務の中で社員一人ひとりが正しい判断ができるよう仕組みを構築している。

また、フィロソフィー「心をベースに経営する」という原点から、普段から社長と社員のコミュニケーションが図られており、賞与支給の際には社長から社員への感謝の気持ちを表すメッセージを送り、多くの従業員からお礼のメッセージが届くなど、経営トップと社員が心と心を通わせる機会が多くなっている。さらに、社員の海外研修や外部研修への参加を促すなど、人材育成にも積極的に取り組んでいる。



●中小企業基盤整備機構四国本部長賞

ウインテック株式会社 (愛媛県東温市)

無人化技術による、生産ラインにおける自動化のトータルプロデュース

社員の誇りを育て、協力会社とともに成長 「一流のものづくり」のために！

事業概要

同社は、昭和55年に創業し、人手のかかる作業を機械に変える専門メーカーとして、無人化技術における獨創性(オリジナリティ)を強みに生産ライン自動化のトータルプロデュースを行う。製品の中には国内でシェア80%を持つ商品もあり、仕事に対する社員の誇りと、協力会社の意識を高めながら「一流のものづくり」を目指している。

社員と協力会社の意識を高めるために、お客様に対して会社はどのように向き合うべきかを「本当の仕事とは」という理念にまとめ、意識の共有を図っている。

また、協力会社とはWinWin会を設立、共存共栄を目指した定期的な勉強会や懇親会等を通じた強い信頼関係のもと、外部を巻き込んだ商品開発の体制を構築している。

さらに、社員のモチベーションを高めるために、工場見学や研修旅行を通じてスキルアップや意識向上への取り組みを積極的に推進しています。



●奨励賞

株式会社 トーカイ (香川県高松市)

リネンサプライ、院内業務請負、メディカルシステムサービスによる病院運営のトータルサポート

「明るく！ 楽しく！ 元気よく！」 働ける組織を目指して

事業概要

同社は、昭和37年に病院リネン・寝具類のリースを開始、四国4県はもとより、岡山、兵庫までをサービスエリアとしている。創業以来、「トータルクリーンサービス」の実現を目指し、「清潔」「健康」「環境」に配慮した豊かな暮らしを求めて、地域の方々とともに発展し、お客様の声に真摯に耳を傾け、社会に貢献する企業を目指している。

「社訓」「トーカイ憲章」「行動指針」を小冊子にまとめて社員一人ひとりに配布、朝礼や会議、集合研修時に全社員で唱和するなど、全社員へ経営理念の浸透を図っている。

「ワークライフバランスを重要視した職場づくり」が大切であると、育児休業の取得しやすい職場風土づくり、ノー残業デーの推進などに積極的に取り組んでいる。

また、積極的な障がい者雇用を通して、5S活動やサンクスカードに積極的に取り組む姿勢が他の社員の模範となり、相互に助け合う社内風土を醸成し、会社全体の生産性向上にもつながっている。

